

第24回都島メディカル・カンファレンス

(Miyakojima Medical Conference)

平成29年9月30日(土) 午後3時から午後5時

会場:大阪市立総合医療センター さくらホール

(都島センタービル2階連携登録医研究室より変更となっております)

本会は、医師会と大阪市立総合医療センターが近隣の診療所・病院勤務医師の先生方と、症例検討を中心にカンファレンスを行っています。

このカンファレンスを通じて診療レベルが向上し、相互の親睦も深まり、医療連携を促進することで患者さんへより良質の医療が提供できる一助となることを目的としています。

症例 「当院救急外来を受診されためまい症例について」

初期急病診療部 薬師寺 洋介

「進行性の視覚障害を訴えるめまい症の一例」

総合診療科 埴岡 裕介

特別講演 「めまい診療 Up to date」



耳鼻咽喉科
岡崎 鈴代

日常の外来診療において、めまいを訴える患者様は少なくありません。めまい診療ではまず、中枢性めまいと末梢性めまいの鑑別が重要となってきます。中枢性めまいに特徴的な症状や眼振所見加え、末梢性めまいと紛らわしい眼振を呈する中枢性めまいについて解説させていただきます。

また、代表的な末梢性めまいとして、良性発作性頭位めまい症やメニエール病などが挙げられます。それらの診断法、保存治療法から手術治療まで、眼振所見や最近の知見をふまえて解説させていただきます。

【ご挨拶】

患者さんからの訴えで特に多いめまいをテーマに準備いたしました。当科からは重要な内科疾患が潜んでいた示唆に富む症例を提示させていただきます。このように症候にすこしでも疑問点がある場合はいつでもご相談いただければありがたく存じます。

ご経験の豊富な先生方の疑問にお答えできることは私共の励みになります。



総合診療科部長
後藤 仁志



初期急病診療部部長
山田 明子

今回は、「当院救急外来を受診されためまい症例」について初期急病診療部より1症例提示させていただきます。

地域医療機関の先生方には、常日頃当院との病診及び病病連携にご高配いただき有難うございます。当科は当院に通院中の患者さんや地域医療機関からの紹介患者さんを中心とした成人内科系疾患の緊急診療に対応しています

スタッフは専門分野の異なる内科系医師で構成され、救急外来での対応、各専門診療科へのトリアージ、さらに緊急入院への対応を行っています。

診察依頼につきましては、緊急専用電話 06-7662-9900 (平日8時45分~20時まで対応)を御利用いただければ、当科のスタッフが直接対応させていただきますので今後ともよろしくお願い申し上げます。

申込書、案内図は、裏面をご覧ください。

